

市内経営動向調査

令和元年度7月～9月期（第2四半期）

- ① 調査の時期 令和元年10月 ② 調査の期間 令和元年7月～令和元年9月
③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況 151社（回答率53.9%）
⑤ 調査内容 建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して、佐世保の景況感、
業界の景況感、前年同期比売上動向（H30年7月～9月）、前年同期比採算動向
（H30年7月～9月）を調査

※DI=ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

【総括】

○全業種合算

全業種合算でのDI値は「市内の景況感▲22.7(前回比+3.7)」、「市内業界の景況感▲25.3(+5.9)」、「前年同期比の売上動向▲14.6(-0.9)」、「前年同期比の採算動向▲23.5(-0.2)」となった。市内、業界の景況感が前回に続いて改善する一方で、売上動向、採算動向はわずかに悪化している。本調査では台風、大雨による客足の減少などの声がいくつか寄せられており、その影響が景況感よりも売上、採算動向に作用したものと考えられる。全国的には深刻な人手不足や原材料費の高止まり、米中貿易摩擦や世界経済の先行き不透明感、根強い消費者の節約志向を指摘する声は依然として多く、中小企業の業況改善に向けた動きは力強さを欠く。

○佐世保市内の景況感

DI値は、建設業▲10.9(前回比+15.8)、製造業▲23.5(-6.9)、卸・小売業▲31.4(+1.0)、サービス業▲28.6(-0.4)と建設業、卸・小売業において改善したものの、製造業、サービス業において悪化した。建設業は前回の悪化から+15.8ポイントと大きく改善に転じ市内景況感の回復を牽引した。製造業は悪化したものの、業界景況感、売上動向、採算動向では改善の動きが見られ、業界自体への懸念は薄い。他の2業種にも大きな変化はなく前回に引き続き市内景況感には持ち直しの動きが見受けられる。

○市内業界の景況感

DI値は、建設業▲10.9(前回比+13.6)、製造業▲23.5(+6.5)、卸・小売業▲31.4(+9.1)、サービス業▲40.0(-8.8)と建設業、製造業、卸・小売業において改善したものの、サービス業において悪化した。今回の改善により卸・小売業は2期連続の改善となり業界景況感が3四半期ぶりに最下位から脱却した。また建設業はここ2年間で最も良い数値を記録している。一方唯一悪化したサービス業は業界景況感が市内景況感を11.4ポイント下回った。サービス業の企業からは特に台風等の天候不順による客足の減少を指摘する声寄せられている。

○前年同期比の売上動向

DI値は、建設業▲4.3(前回比-2.1)、製造業▲5.9(+7.5)、卸・小売業▲19.4(+4.2)、サービス業▲31.4(-13.2)と製造業、卸・小売業において改善したものの、建設業、サービス業において悪化した。建設業は本調査では景況感が改善している反面、売上動向が微減している。依然として他業種よりも高い数値を維持しているものの人手不足による受注機会の損失を指摘する声もあり、今後の動向に留意が必要である。

○前年同期比の採算動向

DI値は、建設業▲9.1(前回比-0.2)、製造業▲17.6(+12.4)、卸・小売業▲36.1(-1.9)、サービス業▲34.3(-10.0)と製造業のみ改善し、建設業、卸・小売業、サービス業において悪化した。卸・小売業は市内景況感、業界景況感、売上動向が改善している一方で採算動向が微減しており低い数値が続く。採算悪化の要因として人件費、仕入れ価格等の諸経費が増加しているとの声が多く、経費増加分の価格転嫁が難しい現状が窺える。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 22.7				全業種 DI値 ▲ 25.3				全業種 DI値 ▲ 14.6				全業種 DI値 ▲ 23.5			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	0.67%	0.7	1.増加	2	1.32%	1.3	1.好転	2	1.34%	1.3
2.良い	4	2.67%	2.7	2.良い	8	5.33%	5.3	2.やや増加	25	16.56%	16.6	2.やや好転	15	10.07%	10.1
3.普通	108	72.00%	72.0	3.普通	94	62.67%	62.7	3.変わらない	75	49.67%	49.7	3.変わらない	80	53.69%	53.7
4.悪い	37	24.67%	24.7	4.悪い	46	30.67%	30.7	4.やや減少	39	25.83%	25.8	4.やや悪化	42	28.19%	28.2
5.大変悪い	1	0.67%	0.7	5.大変悪い	1	0.67%	0.7	5.減少	10	6.62%	6.6	5.悪化	10	6.71%	6.7
建設業 DI値 ▲ 10.9				建設業 DI値 ▲ 10.9				建設業 DI値 ▲ 4.3				建設業 DI値 ▲ 9.1			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	2.17%	2.2	1.増加	1	2.17%	2.2	1.好転	1	2.27%	2.3
2.良い	3	6.52%	6.5	2.良い	5	10.87%	10.9	2.やや増加	8	17.39%	17.4	2.やや好転	4	9.09%	9.1
3.普通	35	76.09%	76.1	3.普通	29	63.04%	63.0	3.変わらない	26	56.52%	56.5	3.変わらない	30	68.18%	68.2
4.悪い	8	17.39%	17.4	4.悪い	11	23.91%	23.9	4.やや減少	6	13.04%	13.0	4.やや悪化	5	11.36%	11.4
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.減少	5	10.87%	10.9	5.悪化	4	9.09%	9.1
製造業 DI値 ▲ 23.5				製造業 DI値 ▲ 23.5				製造業 DI値 ▲ 5.9				製造業 DI値 ▲ 17.6			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	2.94%	2.9	1.好転	1	2.94%	2.9
2.良い	1	2.94%	2.9	2.良い	2	5.88%	5.9	2.やや増加	8	23.53%	23.5	2.やや好転	4	11.76%	11.8
3.普通	24	70.59%	70.6	3.普通	22	64.71%	64.7	3.変わらない	14	41.18%	41.2	3.変わらない	18	52.94%	52.9
4.悪い	9	26.47%	26.5	4.悪い	10	29.41%	29.4	4.やや減少	8	23.53%	23.5	4.やや悪化	7	20.59%	20.6
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.減少	3	8.82%	8.8	5.悪化	4	11.76%	11.8
卸・小売業 DI値 ▲ 31.4				卸・小売業 DI値 ▲ 31.4				卸・小売業 DI値 ▲ 19.4				卸・小売業 DI値 ▲ 36.1			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	1	2.86%	2.9	2.やや増加	6	16.67%	16.7	2.やや好転	4	11.11%	11.1
3.普通	24	68.57%	68.6	3.普通	22	62.86%	62.9	3.変わらない	17	47.22%	47.2	3.変わらない	15	41.67%	41.7
4.悪い	10	28.57%	28.6	4.悪い	11	31.43%	31.4	4.やや減少	11	30.56%	30.6	4.やや悪化	15	41.67%	41.7
5.大変悪い	1	2.86%	2.9	5.大変悪い	1	2.86%	2.9	5.減少	2	5.56%	5.6	5.悪化	2	5.56%	5.6
サービス業 DI値 ▲ 28.6				サービス業 DI値 ▲ 40.0				サービス業 DI値 ▲ 31.4				サービス業 DI値 ▲ 34.3			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	0	0.00%	0.0	2.やや増加	3	8.57%	8.6	2.やや好転	3	8.57%	8.6
3.普通	25	71.43%	71.4	3.普通	21	60.00%	60.0	3.変わらない	18	51.43%	51.4	3.変わらない	17	48.57%	48.6
4.悪い	10	28.57%	28.6	4.悪い	14	40.00%	40.0	4.やや減少	14	40.00%	40.0	4.やや悪化	15	42.86%	42.9
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.減少	0	0.00%	0.0	5.悪化	0	0.00%	0.0

市内経営動向調査 令和元年度第2四半期 (令和元年7月～令和元年9月) DI景況感※DI値は令和元年度第1四半期(平成31年4月～令和元年6月)と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI値 ▲ 26.4 ⇒ ▲ 22.7 ↗ 	DI値 ▲ 31.3 ⇒ ▲ 25.3 ↗ 	DI値 ▲ 13.7 ⇒ ▲ 14.6 ↘ 	DI値 ▲ 23.3 ⇒ ▲ 23.5 ↘
建設業	DI値 ▲ 26.7 ⇒ ▲ 10.9 ↗ 	DI値 ▲ 24.4 ⇒ ▲ 10.9 ↗ 	DI値 ▲ 2.2 ⇒ ▲ 4.3 ↘ 	DI値 ▲ 8.9 ⇒ ▲ 9.1 ↗
製造業	DI値 ▲ 16.7 ⇒ ▲ 23.5 ↗ 	DI値 ▲ 30.0 ⇒ ▲ 23.5 ↗ 	DI値 ▲ 13.3 ⇒ ▲ 5.9 ↗ 	DI値 ▲ 30.0 ⇒ ▲ 17.6 ↗
卸・小売業	DI値 ▲ 32.4 ⇒ ▲ 31.4 ↗ 	DI値 ▲ 40.5 ⇒ ▲ 31.4 ↗ 	DI値 ▲ 23.7 ⇒ ▲ 19.4 ↘ 	DI値 ▲ 34.2 ⇒ ▲ 36.1 ↘
サービス業	DI値 ▲ 28.1 ⇒ ▲ 28.6 ↗ 	DI値 ▲ 31.3 ⇒ ▲ 40.0 ↘ 	DI値 ▲ 18.2 ⇒ ▲ 31.4 ↘ 	DI値 ▲ 24.2 ⇒ ▲ 34.3 ↘



DI100～81



DI80～41



DI40～11



DI10～▲10



DI▲11～▲40

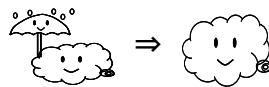


DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI値 ▲30.0 ⇒ ▲10.0



↗(平成21年度第1四半期～令和元年度第2四半期の傾向)

↑ (令和元年度第1四半期と令和元年度2四半期との比較)

【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0.0% (0.0%)、「良い」2.7% (4.2%)、「普通」72.0% (65.3%)、「悪い」24.7% (28.5%)、「大変悪い」0.7% (2.1%) となり、DIは、▲22.7 (▲26.4) と3.7ポイント改善した。
業種別DIでは、建設業、卸・小売業がプラスに作用し、製造業、サービス業がマイナスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0.7% (0.0%)、「良い」5.3% (4.2%)、「普通」62.7% (60.4%)、「悪い」30.7% (32.6%)、「大変悪い」0.7% (2.8%) となり、DIは▲25.3 (▲31.3) と5.9ポイント改善した。
業種別DIでは、建設業、製造業、卸・小売業がプラスに作用し、サービス業のみマイナスに作用した。

③ 前年同期比(平成30年7月~9月)の売上動向について

「増加」1.3% (2.1%)、「やや増加」16.6% (18.5%)、「変わらない」49.7% (45.2%)、「やや減少」25.8% (26.7%)、「減少」6.6% (7.5%) となり、DIは▲14.6 (▲13.7) と0.9ポイント悪化した。
業種別DIでは、製造業、卸・小売業がプラスに作用し、建設業、サービス業はマイナスに作用した。

④ 前年同期比(平成30年7月~9月)の採算動向について

「好転」1.3% (0.7%)、「やや好転」10.1% (11.6%)、「変わらない」53.7% (52.1%)、「やや悪化」28.2% (31.5%)、「悪化」6.7% (4.1%) となり、DIは▲23.5 (▲23.3) と0.2ポイント悪化した。
業種別DIでは、製造業のみプラスに作用し、建設業、卸・小売業、サービス業はマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※（ ）内は前回調査値

(建設業) 回答：78社中46社、回答率59.0%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0% (0.0%)、「良い」6.5% (6.7%)、「普通」76.1% (60.0%)、「悪い」17.4% (31.1%)、「大変悪い」0.0% (2.2%) となり、DIは▲10.9 (▲26.7) と15.8ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」2.2% (0.0%)、「良い」10.9% (6.7%)、「普通」63.0% (62.2%)、「悪い」23.9% (28.9%)、「大変悪い」0.0% (2.2%) となり、DIは▲10.9 (▲24.4) と13.6ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」2.2% (2.2%)、「やや増加」17.4% (20.0%)、「変わらない」56.5% (53.3%)、「やや減少」13.0% (13.3%)、「減少」10.9% (11.1%) となり、DIは▲4.3 (▲2.2) と2.1ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.3% (0.0%)、「やや好転」9.1% (13.3%)、「変わらない」68.2% (64.4%)、「やや悪化」11.4% (20.0%)、「悪化」9.1% (2.2%) DIは▲9.1 (▲8.9) と0.2ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売り上げ動向

好転要因では、受注件数の増加等の回答があった。

悪化要因では、工事件数の減少や人手不足による受注機会の損失、台風による遅れなどの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好調要因では、発注金額の増加等の回答があった

悪化要因では、受注の減少や人件費上昇、人手不足の影響などの回答があった。

○経営上の問題・課題

技術者不足、若手不足といった声が多く寄せられた。

(製造業) 回答：64社中34社、回答率53.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0% (0.0%)、「良い」2.9% (6.7%) 「普通」70.6% (70.0%)、「悪い」26.5% (20.0%)、「大変悪い」0.0% (3.3%) となり、DIは▲23.5 (▲16.7) と6.9ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0% (0.0%)、「良い」5.9% (6.7%)、「普通」64.7% (56.7%)、「悪い」29.4% (30.0%)、「大変悪い」0.0% (6.7%) となり、DIは▲23.5 (▲30.0) と6.5ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」2.9% (6.7%)、「やや増加」23.5% (16.7%)、「変わらない」41.2% (40.0%)、「やや減少」23.5% (30.0%)、「減少」8.8% (6.7%) となり、DIは▲5.9 (▲13.3) と7.5ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.9% (3.3%)、「やや好転」11.8% (10.0%)、「変わらない」52.9% (43.3%)、「やや悪化」20.6% (36.7%)、「悪化」11.8% (6.7%) となり、DIは▲17.6 (▲30.0) と12.4ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、新規取引先の確保や、県外・海外の販路拡大、消費税引上げ前の駆け込み需要などの回答があった。

悪化要因では、受注減や景気先行き不安による投資意欲減少などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、新規取引先の拡大や経費削減などの回答があった。

悪化要因では、販売単価・数量の低下や原材料費等の経費増といった回答があった。

○経営上の問題・課題

事業承継や原材料費値上がり、人材不足といった声が寄せられた。

(卸・小売業) 回答：73社中36社、回答率49.3%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0% (0.0%)、「良い」0.0% (0.0%)、「普通」68.6% (67.6%)、「悪い」28.6% (29.7%)、「大変悪い」2.9% (2.7%) となり、DIは▲31.4 (▲32.4) と1.0ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0% (0.0%)、「良い」2.9% (0.0%)、「普通」62.9% (59.5%)、「悪い」31.4% (37.8%)、「大変悪い」2.9% (2.7%) となり、DIは▲31.4 (▲40.5) と9.1ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0.0% (0.0%)、「やや増加」16.7% (15.8%)、「変わらない」47.2% (44.7%)、「やや減少」30.6% (36.8%)、「減少」5.6% (2.6%) となり、DIは▲19.4 (▲23.7) と4.2ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0.0% (0.0%)、「やや好転」11.1% (5.3%)、「変わらない」41.7% (55.3%)、「やや悪化」41.7% (36.8%)、「悪化」5.6% (2.6%) となり、DIは▲36.1 (▲34.2) と1.9ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、新店舗開店や消費税引上げ前の駆け込み需要取り込みといった回答があった。
悪化要因では、ネット販売増加や気候変動、販売単価の減少といった回答があった

○昨年同期の採算動向

好転要因では、新店舗出店や消費税引上げ前の駆け込み需要取り込みなどの回答があった。
悪化要因では、台風などの悪天候や販売単価下落、競合のネット販売増加等の回答があった。

○経営上の問題・課題

人材不足、事業承継問題、増税による先行き不安などの声が寄せられた。

(サービス業) 回答：65社中35社、回答率53.8%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0% (0.0%)、「良い」0.0% (3.1%)、「普通」71.4% (65.6%)、「悪い」28.6% (31.3%)、「大変悪い」0.0% (0.0%) となり、DIは▲28.6 (▲28.1) と0.4ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0% (0.0%)、「良い」0.0% (3.1%)、「普通」60.0% (62.5%)、「悪い」40.0% (34.4%)、「大変悪い」0.0% (0.0%) となり、DIは▲40.0 (▲31.3) と8.8ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0.0% (0.0%)、「やや増加」8.6% (21.2%)、「変わらない」51.4% (39.4%)、「やや減少」40.0% (30.3%)、「減少」0.0% (9.1%) となり、DIは▲31.4 (▲18.2) と13.2ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0.0% (0.0%)、「やや好転」8.6% (18.2%)、「変わらない」48.6% (39.4%)、「やや悪化」42.9% (36.4%)、「悪化」0.0% (6.1%) となり、DIは▲34.3 (▲24.2) と10.0ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、人件費上昇に伴う値上げや企業努力などの回答があった。

悪化要因では、台風などの悪天候や業務縮小といった回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、燃料費下落や取扱作品の好評などの回答があった。

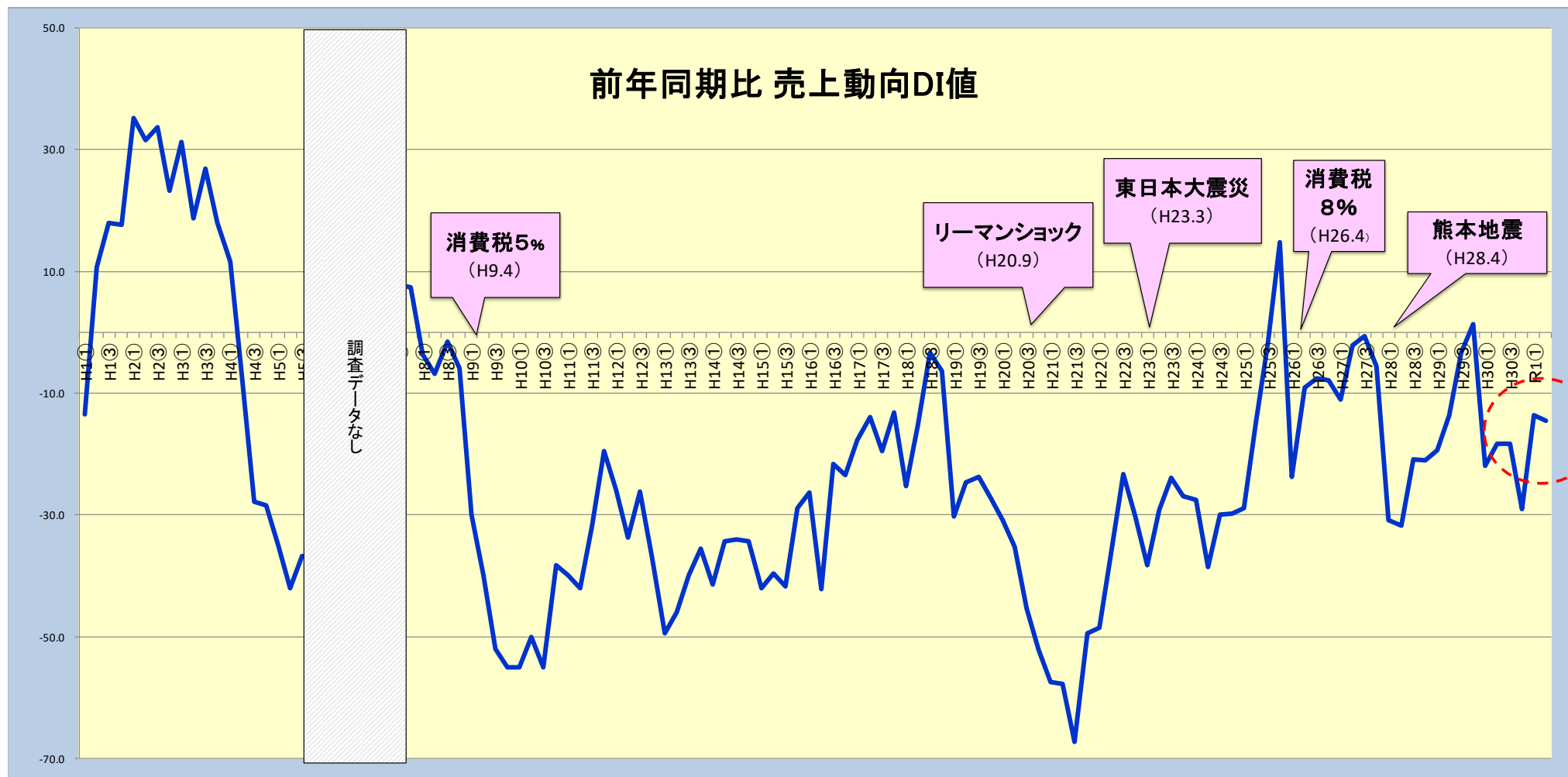
悪化要因では、人件費・燃料費・材料費の上昇や、人手不足などの声が寄せられた。

○経営上の問題・課題

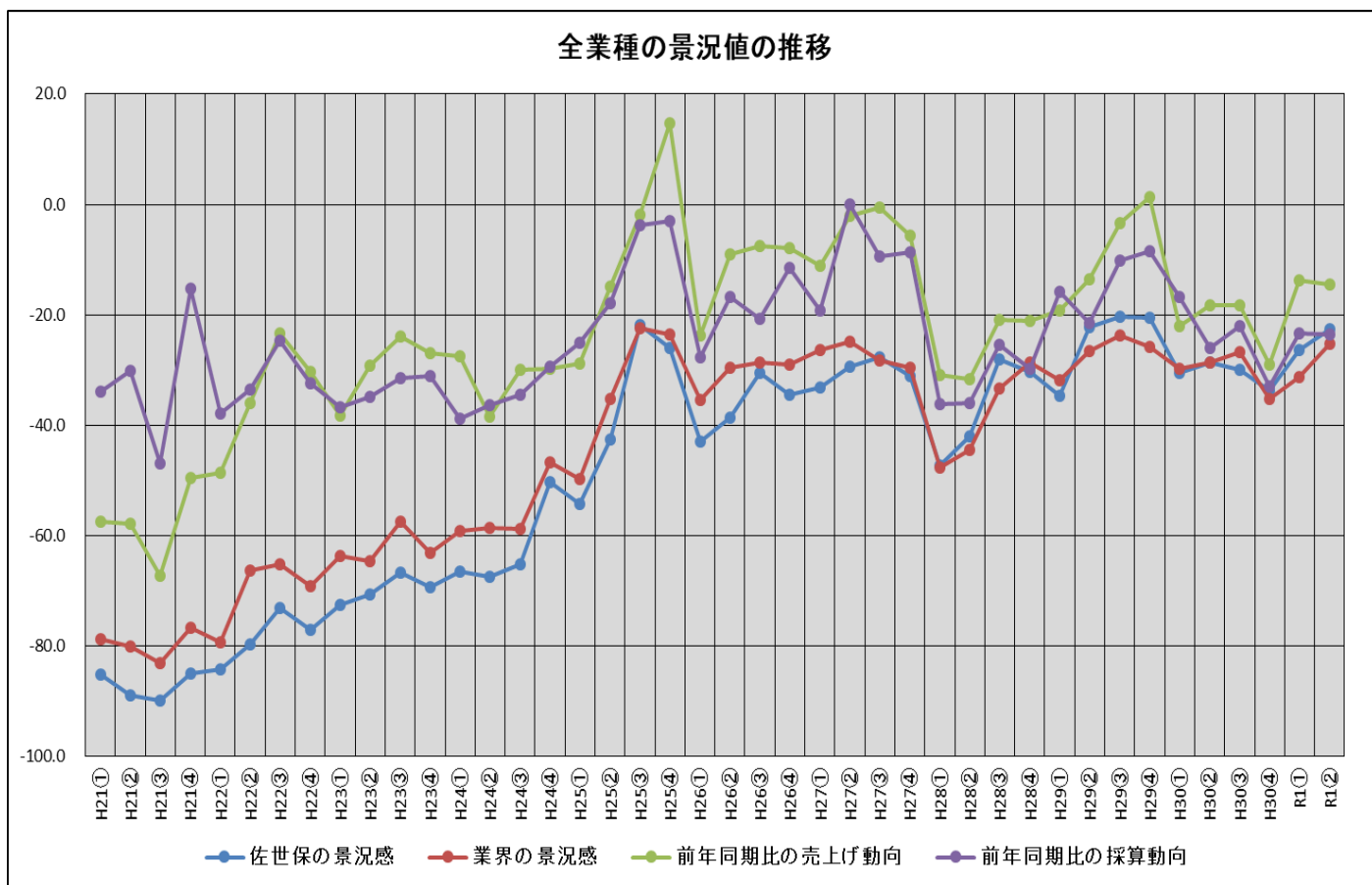
人材不足との声が多く、他には増税や軽減税率制度、キャッシュレス還元事業といった制度変更を懸念する声も寄せられている。

以上

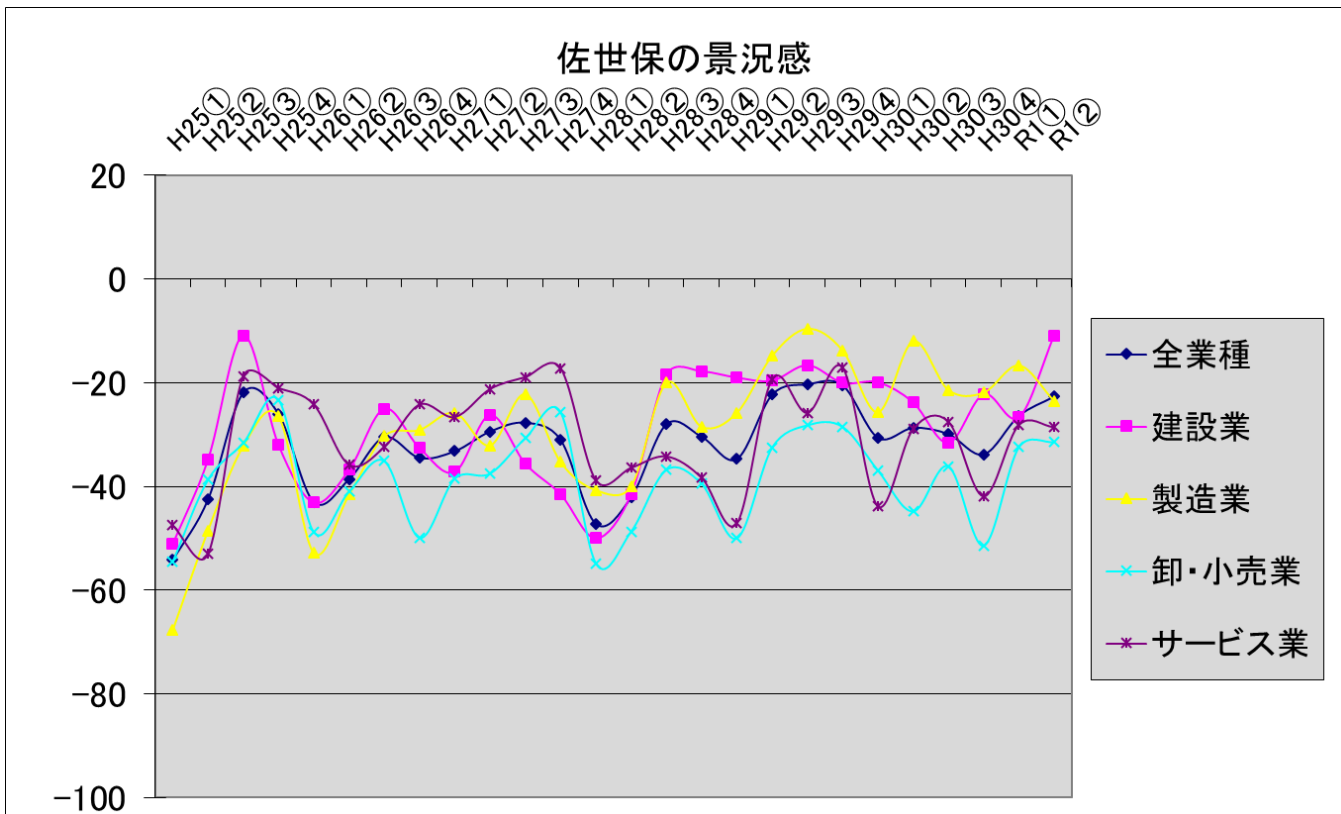
1-1 前年同期比売上動向DI値の推移（平成元年～）



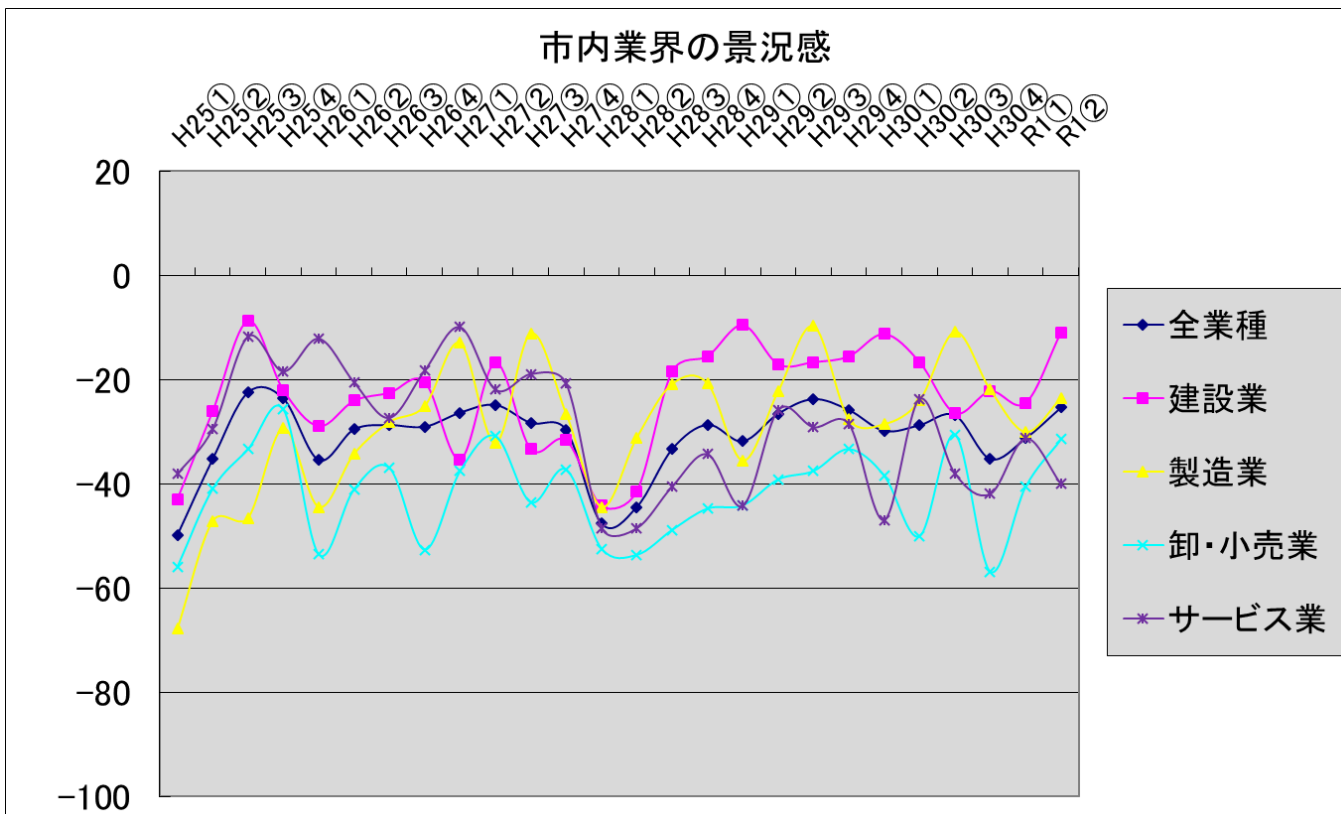
図表 1 - 2 【全業種D I 値の推移（平成 21 年～）】



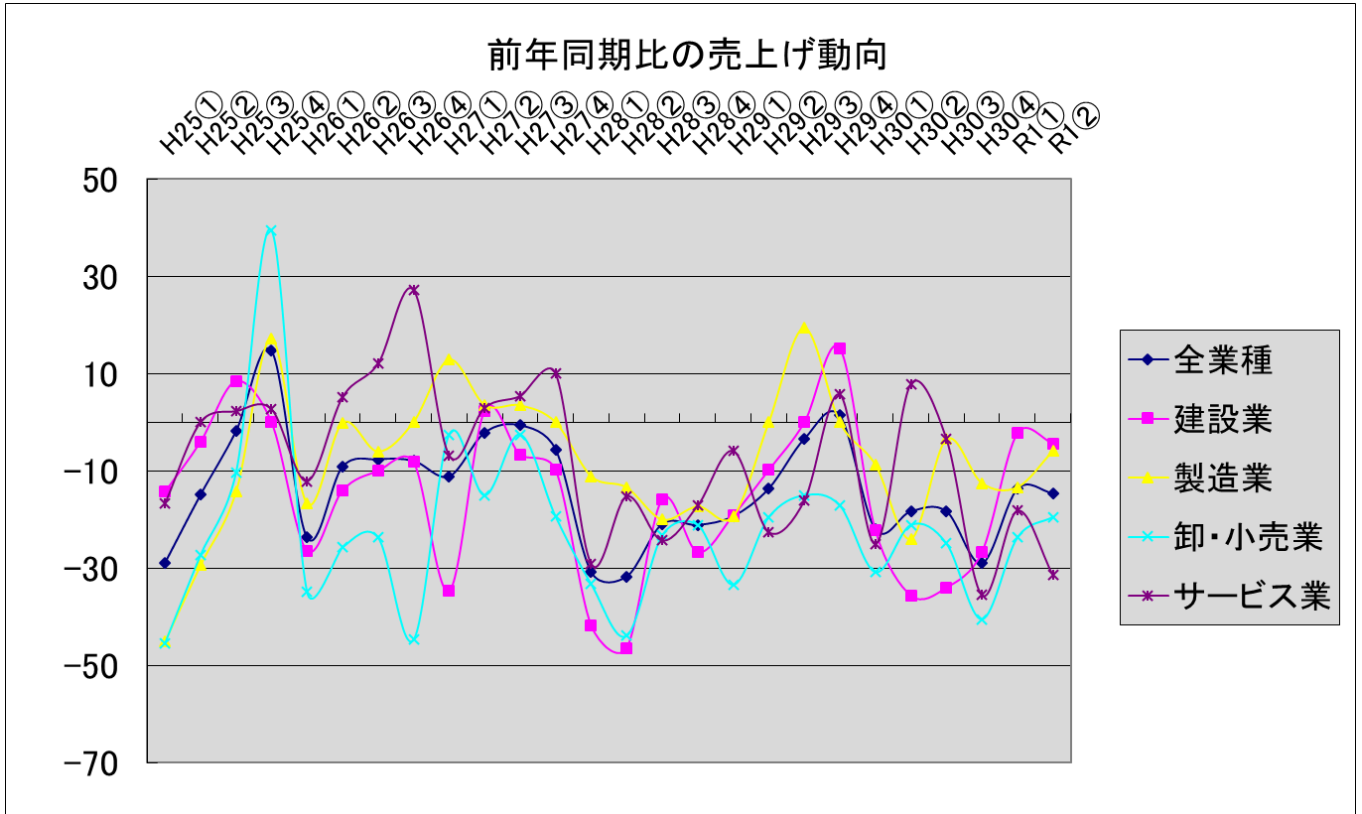
図表 1 - 3 【佐世保の景況感の推移（平成 25 年～）】



図表 1 - 4 【市内業界の景況感の推移（平成 25 年～）】



図表 1 - 5 【昨年同期比の売上動向の推移（平成 25 年～）】



図表 1 - 6 【昨年同期比の採算動向の推移（平成 25 年～）】

